

ソシエテ・ジェネラル・グループ

会社案内



ソシエテ・ジェネラル・グループについて

VISION

お客さまから信頼されるパートナーとして、社会と経済に有益な変化をもたらし、より良い持続可能な未来を築くことを目指しています。

CORE VALUE

チームスピリット
イノベーション
責任
コミットメント

SRI INDEX

ソシエテ・ジェネラルは、社会的責任投資指数の代表格である次の指数の構成銘柄です。

- ・ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス（欧州）
- ・FTSE4Good（世界及び欧州）
- ・ブルームバーグ男女平等指数
- ・リフィニティブ・ダイバーシティ & インクルージョン・インデックス
- ・Euronext Vigeo（欧州及びユーロ圏）
- ・ストックス・グローバル・ESG・リーダーズ・インデックス
- ・MSCI低炭素リーダーズ指数（世界及び欧州）

ソシエテ・ジェネラルは、フランスにおける産業発展を促進するための資金供給を目的として1864年に設立され、2024年に160周年を迎えました。それ以来、欧州に確固たる地位を築き、現在では欧州最大級の金融サービスグループとして世界に広がるネットワークを通じてビジネスを展開しています。

多角的かつ総合的なバンキングモデルに基づく強固な財務基盤とイノベーションにおける専門性で実績を有しています。持続可能な成長を目標とする経営戦略を実行しており、お客さまから信頼されるパートナーとなり、経済と地域社会に有益な変化をもたらすことを目指しています。フランス国内リテールバンキング、国際リテールバンキング・保険・金融サービス、グローバルバンキング・インベスターソリューションズの3つの主力事業部門を通じて、個人、法人、そして機関投資家のお客さまに様々なアドバイザリー・サービスと個々のニーズに合わせた金融ソリューションを提供しています。

サステナブル・ファイナンスのパイオニア

持続可能でポジティブな変化を促す金融ソリューション（ポジティブ・インパクト金融）の提供を事業戦略の主軸とし、当グループの長年の経験と環境・社会に関する深い専門知識を活かし、持続可能な未来の実現に向けたお客さまの事業活動を革新的な投資及びファイナンス・ソリューションを通じてサポートしています。

多角的なバンキングモデル

3つの主力事業



フランス国内
リテールバンキング

最先端のデジタル技術を駆使した総合的な金融サービスを多様な販売チャネルを通じて提供



国際リテールバンキング・
保険・金融サービス

アフリカや中東欧などで、専門的サービスと有数の事業基盤



グローバルバンキング・
インベスターソリューションズ

定評ある高い専門性と総合型ソリューションを提供



日本におけるソシエテ・ジェネラル

1973年、ソシエテ・ジェネラルは東京に支店を開業し、日本のお客さまとのビジネスを開始いたしました。以来50年超にわたり、欧州有数の金融機関として、最先端のテクノロジーを駆使した金融ソリューションを、日本の機関投資家や事業法人のお客さまに提供し続けています。

日本においては、ソシエテ・ジェネラル証券株式会社、ソシエテ・ジェネラル銀行東京支店、ソシエテジェネラルエアクラフトリーシング株式会社、ソシエテ・ジェネラル・オスマン・マネジメント株式会社、サンフォード・C・バーンスタイン株式会社の5社を展開しており、事業間の相乗効果を最大限発揮することにより、お客さまの真のビジネスパートナーとなることを目指しています。

沿革

- 1973年** ソシエテ ジェネラル銀行 東京支店営業開始
- 1987年** ソシエテ ジェネラル証券会社 東京支店営業開始
- 2003年** ソシエテジェネラルエアクラフトリーシング株式会社営業開始
- 2007年** リクソー投信株式会社営業開始
- 2014年** ニューエッジを買収
- 2016年** 株式会社化に伴い、ニューエッジ・ジャパン証券株式会社に全部事業譲渡し、社名をソシエテ ジェネラル証券会社からソシエテ・ジェネラル証券株式会社に変更
- 2021年** ソシエテ・ジェネラルの完全子会社であるリクソー・アセット・マネジメントの資産運用業務の売却に伴い、リクソー投信株式会社はソシエテ・ジェネラル・オスマン・マネジメント株式会社に名称変更
- 2023年** 日本進出50周年
- 2024年** アライアンス・バーンスタインとのバーンスタイン社共同設立に伴い、同社日本法人サンフォード・C・バーンスタイン株式会社がソシエテ・ジェネラルの日本拠点に加わる

グローバルでは



顧客数

2,500 万以上



従業員数

65 カ国

約 **126,000** 人

※ 2024年3月末時点

事業内容

グローバルバンキング・インベスターソリューションズ

グローバルバンキング・インベスターソリューションズ (GBIS)はソシエテ・ジェネラル・グループの法人向け事業の中核部門です。グローバルマーケット&インベスターサービス部門及びファイナンス&アドバイザー部門を通じて、金融工学の専門知識を活用した付加価値の高い金融ソリューションを提供しています。

欧州に広範なネットワークを持つほか、中・東欧、中東、アフリカ、米州、アジア太平洋地域など世界の主要金融市場に拠点を有し、発行体と投資家の懸け橋として世界経済で主導的な役割を果たしています。事業法人、機関投資家、金融機関、公的機関、ヘッジファンドなどのお客さまに、株式、債券、クレジット、通貨に関わる包括的な金融サービスを提供しています。また豊富な経験と高い専門性を有する専門家が、発行体のお客さまに対し、その事業展開をサポートする戦略的なアドバイス、資金調達を実施するための広範な資本市場へのアクセス、リスクヘッジを提供しています。さらに、多様な投資家向けサービスや優れたリサーチ力に裏打ちされたクロスアセット・ソリューションやアドバイザー・サービスを提供しています。

ポジティブ・インパクト金融でお客さまをサポート

ソシエテ・ジェネラルは、国連の持続可能な開発目標 (SDGs) 達成に向けた資金調達のための共通原則「ポジティブ・インパクト金融」の設立時からの参画メンバーです。経済、環境、社会にポジティブな変化を促すポジティブ・インパクト金融の先駆者として、主に太陽光発電や風力発電など再生可能エネルギー関連プロジェクトや海運セクターの脱炭素化推進プロジェクト等におけるアドバイザーサービスからファイナンス、リスクマネジメントなど、低炭素社会への移行 (エネルギー転換) を促す金融ソリューションを提供しています。さらに、貧困問題対策や質の高い教育機会、ジェンダー平等など企業や投資家によるSDGsの達成を後押しする革新的な投資商品を開発・提供しています。

グローバルマーケット&インベスターサービス部門

ソシエテ・ジェネラルが得意とする最先端の金融工学と高い専門性を活かした金融サービス及びリスクマネジメント・ソリューションを機関投資家や事業法人のお客さまに提供しています。主に、国内外の株式、債券、金利、クレジット、外国為替、デリバティブ、オルタナティブインベストメント、グローバルな視点によるクロスアセットリサーチ、執行・クリアリング業務を担うプライムサービスなどの分野で、世界各国の金融商品及びサービスを提供しています。また海外機関投資家及び法人に対する日本への投資窓口となっており、ソシエテ・ジェネラルのグローバルネットワークを通じて日本の金融商品の紹介も行っています。幅広いサービス内容及び優れた執行能力は高く評価されています。

日本におけるソシエテ・ジェネラルの投資運用サービスは、ソシエテ・ジェネラル・オスマン・マネジメント株式会社を通じて提供しています。ソシエテ・ジェネラル・グループの専門知識や革新的ソリューション、ストラクチャード・ファンド・ソリューションを通じて、多様な投資戦略を適応させた幅広い資産クラスへの柔軟なアクセスを主に金融機関や事業法人に提供しています。

詳しくはソシエテ・ジェネラル・オスマン・マネジメント株式会社のウェブサイト www.sghausmann.co.jp をご覧ください。

ファイナンス&アドバイザリー部門

金融機関及び事業法人のお客さまにコマーシャル・バンキング取引、為替・マネーマーケット取引、ストラクチャード・ファイナンス（プロジェクト・ファイナンス、エクスポート・ファイナンス、航空機及び船舶ファイナンス、不動産ファイナンス）、ヘッジング、ローンシンジケーション、決済関連取引、金融機関に対するキャッシュクリアリングサービス、債券資本市場サービスなど幅広い金融サービスとアドバイザリーサービスを提供しています。

ソシエテ・ジェネラルの経験豊富なバンカーが、お客さまと長期にわたる密接な関係を築いており、欧米及び新興国での幅広いネットワークを利用してお客さまのニーズに役立つ金融ソリューションを提供しています。

日本型オペレーティングリース部門

ソシエテジェネラルエアクラフトリース株式会社は、2003年に設立されたソシエテ・ジェネラル・グループの航空機リース会社です。

同社はソシエテ・ジェネラル・グループとして長年に渡り培ってきた世界中のネットワークを最大限に活用して、航空機リース事業を展開し、投資家としてのお客さまに航空機オペレーティングリース事業への投資商品（匿名組合契約に係る出資持分）の提案を行っています。従来のノウハウと専門知識を活かし、日本型オペレーティングリース事業の他、お客さまに直接航空機等を保有していただくスキーム等、お客さまの多様なニーズに合わせた幅広いソリューションを提供しています。

ソシエテ・ジェネラルの社会的貢献

ソシエテ・ジェネラルでは経済社会の資金的側面を支えるという金融機関としての役割を踏まえ、責任をもって全ての事業活動に取り組んでいます。当グループの「企業の社会的責任」方針では、事業を展開する上で起こりうる環境面、社会面での課題に重点を置いています。

社会貢献活動では地域社会と各国の慈善団体と協力し、教育やスポーツを通じて子どもと若者の社会参加を支援しています。世界中の社員にボランティア活動を奨励しており、慈善団体に対し、社員のボランティア活動と資金面でのサポートを行っています。

ダイバーシティ&インクルージョンへの取り組み

ソシエテ・ジェネラルでは、さまざまな価値観やバックグラウンドを持つ多様性に富んだ社員が公平に働けるインクルーシブな職場づくりを目指しています。これはすべての社員が互いに敬意を払うオープンな企業文化の下、より幅広い視点を持つことでお客さまのニーズをより深く理解し最良の金融サービスを提供できると考えているからです。主に、女性や障がいを持つ社員の活躍、LGBT+、文化の多様性の4分野に焦点を当てて多様性のあるインクルーシブな企業文化の促進に取り組んでいます。



芸術・文化への支援

ソシエテ・ジェネラルは長年、多くの若い音楽家やオーケストラ、合奏団をサポートしながら、従来の枠を超えた幅広い聴衆にクラシック音楽を浸透させることに尽力しています。また、パリ本社に展示フロアを開設するなど、コンテンポラリーアートの発展も支援しています。お客さまや経済活動に貢献するだけでなく、芸術や文化のパートナーとしての役割も積極的に果たしています。



ラグビーへの関わり

ラグビーは、ソシエテ・ジェネラルのDNAに根差した価値観「コミットメント」と「チームスピリット」を体現し、人々やコミュニティを結びつける力のあるスポーツです。ソシエテ・ジェネラルは30年以上にわたり、ラグビー及びラグビーコミュニティのパートナーとして、草の根レベルからワールドカップという最高峰まで、ラグビーのあらゆるステージに深く関わりを持っています。ラグビーワールドカップ2019年日本大会に続き、2023年フランス大会でもワールドワイドパートナー及びオフィシャルバンクを務めました。ソシエテ・ジェネラルの目標は、ラグビーを通じて人々と「つながる」ことです。この結び付きをビジネスの全てのレベルで大切にしています。



会社概要



ソシエテ・ジェネラル証券株式会社

登録番号 金融商品取引業者 関東財務局長
(金商)第1770号

貸金業者 東京都知事(3)
第31619号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人
第二種金融商品取引業協会、
一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人日本保険仲立人協会

設立 2007年4月

資本金 357億6,500万円

事業内容 金融商品取引業等

ソシエテ・ジェネラル銀行 東京支店

登録番号 登録金融機関 関東財務局長
(登金)第90号

加入協会 一般社団法人全国銀行協会、
日本証券業協会、一般社団法人
金融先物取引業協会

設立 1973年6月

事業内容 銀行業務、登録金融機関業務

ソシエテ・ジェネラル・オスマン・ マネジメント株式会社

登録番号 金融商品取引業者 関東財務局長
(金商)第415号

加入協会 一般社団法人投資信託協会、
一般社団法人日本投資顧問業協会

設立 2007年4月

資本金 4億9,800万円

事業内容 投資運用業、投資助言・代理業、
第二種金融商品取引業

ソシエテジェネラル エアクラフトリーシング株式会社

登録番号 金融商品取引業者 関東財務局長
(金商)第3086号

加入協会 一般社団法人第二種金融商品取引
業協会

設立 2003年6月

資本金 3億9,800万円

事業内容 第二種金融商品取引業、輸送機器
のリース業等

所在地 東京都千代田区丸の内1丁目1番1号
パレスビル

